

自立と共生！ たくましい日本！

No. 167号

民主党 中川正春の 永田町かわら版

2002年7月12日

〒100-8981 千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館 428号

TEL 03-3508-7128 FAX 03-3508-3428

○在中国大使阿南氏の責任を問う内部告発文書が届く

瀋陽領事館の事件に絡んで、岡崎総領事がクビになった他、20人ほどが処分されました。一番の問題は、北京大使館の阿南大使です。事件の前日に、大使館職員に対して、難民であろうと誰であろうと、大使館の中に飛び込んできた不審者は、皆、追い返せと指示をしていた事で問題になっていました。今回の処分では、訓戒減給。ちょっと注意を受けて、給料をカット。

さっそくに、外務省内の若手官僚とおぼしきグループから、阿南大使に対する内部告発文書が届きました。曰く、事件の当日、岡崎総領事に後ろから指示を与えていたのは、この阿南大使だった。総領事がいつまでも現場にいるとややこしくなるから、翌日、早朝に大連に向かって出発したのも、阿南大使の指示だった。それにもかかわらず、阿南大使は事件が大きくなってから、自分がかかわったことは内密にするようにと、岡崎総領事に対して隠蔽工作をした。このままでは、岡崎総領事が、自分だけに責任をかぶせられることになるかと悩んでいたということです。

私は、事件がおきた時から、この阿南大使を外務委員会に呼んで、質疑をするから、召還するように要求をしつづけてきました。瀋陽の問題だけではなく、中国外交の最近表面化してきた問題、特にODAのあり方には、阿南大使が中心的な存在だと言う事もあります。

川口大臣は、この日も、阿南大使の再調査を拒否しました。官僚をトコトンかばって、外務省の改革を本気になって取り組む勇気のない大臣の姿勢が日増しにはっきりとしてきて、私も、しっかり戦う気持になっています。

○よど号乗っ取り犯の妻、八尾恵さんに会う

この日は、くも膜下出血で療養中の元ジャーナリストの新しい御主人と一緒にでした。食事をしながらかいがいしく夫の世話をする彼女の新しい人生をそこに、発見しました。金日成主義に洗脳されてこの人が送ってきた過去の人生絵巻を連想させない「あどけなさ」みたいなものに、正直、私自身が戸惑いを感じたほどでした。

18日の「北朝鮮難民と人道問題民主党議員連盟」の発会式(私が作りました)に、彼女を呼んで、話を聴き取るということになっています。おりしも、よど号の犯人と妻達が北朝鮮から日本へ帰りたいという意思表示をしているというニュースが飛び込んできました。

○民主党の候補者公募に優秀な人材集る

民主党が公募した衆議院立候補希望者が、450人ほど出てきました。その中で厳選された30人の中に、三重県出身者が二人入っていました。早速二人にあいました。30代、40代の若さ。厳しい選抜を勝ち抜いただけあって、いいですね、二人とも。

話し合った結果、そのうちの一人は、本人の地元の名張市から県議会議員候補として4月の統一地方選挙に挑戦する事になりました。衆議院にこだわらず、地方議会にチャンスがあればそれで結構ということです。

もう一人は、迷っています。現在、横浜に居を構えていることから、東京周辺の都市部選挙区から挑戦するか、それとも三重県4区の松阪久居選挙区か、または、議員秘書の見習いを経てから挑戦するか。

来年4月に予定されている三重県の統一地方選挙でも、改めて候補者の公募をします。県議会議員選挙区で、私達の陣営で半分以下の人数しか当

数日前に、八尾恵さん(46歳)と連絡がとれて、彼女の自宅近くで会いました。10年前にヨーロッパで有本恵子さんを拉致したと証言したよど号のつとり犯の元妻です。彼女は、北朝鮮でのよど号犯たちとの生活や、日本人の拉致を仕掛ける北朝鮮工作員との活動などを生々しく伝えた本をつい先日出版しました。

選していない地域を中心に候補者を募集します。桑名、四日市、伊勢、鳥羽、尾鷲、熊野をはじめ、志摩、名賀、度会や北牟婁が対象となります。三重県ではどんな人たちが名乗りをあげてきてくれるか楽しみです。

中川 正春